

# 校内研担当からだよ！

～「つなぐ・つながる」～

1. 生徒の知識がつながる授業
2. 授業の中で生徒同士がつながっていく授業
3. 授業と評価をつなげていく授業
4. 授業と家庭学習をつなげる授業

平成31年度 愛川中学校  
校内研究通信  
第3号 7月10日(水)  
発行者:校内研担当

## ○各教室の授業の内容&様子○

### Aグループ(音楽)

#### ○本時の目標○

音楽の要素に着目して、「どのように表現したいか」に近づくように意見交流をする。

#### ○当日の様子○



#### ○生徒インタビューより

Q1: 前回から今日の授業で意識したことは何か?

A: アルトパートとしては、強弱を意識して、歌えた。ソプラノパートは、前回の話し合いをいかし、mpからmfはなぜかを考えた。男声パートは、弱いところをとんがって声を出すので、丸く歌えるようにした。伸ばせるようにした。

Q2: 録音して気づいたことやよかったことは何か?

A: アルトは、早めに入っていることに気づいた。ソプラノは、どんなふうに自分たちの声が聞こえるかがわかり、録音したのを聞いて反省に活かせる。男声は、「あれ、うまい」と思った、一斉に声を発してないと思った。課題が改善できた。全員が、また録音を聞きたい。

Q3: 班の話し合いの持ち方で、ふせんで書いたほうがよいか?

A: ・目に見えるから、忘れない  
・ふせんを使ったほうが、言葉で伝えるのが苦手な人もいるのでよいと思う

Q4: 昨年までのように、先生主導のほうがよいか自分たちで考えてやったほうがよいか?

A: 自分たちで考えて行くと、より考えが深められる  
・パートやクラスの仲を深められるので、自分たちで考えていきたい。  
・自分たちで考えて、アイデアを出すことで、理解も深まると思う  
・自分たちで考えて言い合って、その後に先生からアドバイスもらえるという発展する

Q5: 会場先生が今日の授業で何を身につけてほしいと思ったか?

A: ・強弱等楽譜についてる記号をまなべるようになってほしい  
・他のパートからはどうきこえてるか。基礎を身につけてほしい。  
・音楽表現とかひとまえでの表現を、これから社会にでていくためにも必要だからです

### Bグループ(数学)

#### ○本時の目標○

次時の2次方程式の解法(平方根を用いて解くもの)に向けて、等式変形や方程式の意味から解き方を考える。

#### ○当日の様子○



#### ○生徒インタビューより

Q1: やってみて、解をスムーズに納得できたか?

A: 解説を聞けばわかった。前半はわかった。最後のがよくわからなかった。

Q2: 今日の進め方の感想

A: 班で考え方が広がってよい。班の人の意見が聞いてよかった。個の時間が欲しかった。班の人に教えてもらったことで解けた。協力してやれてよかった。

A: 考える時間が多く、力になった。途中でいきすまった。全体でのやりとりをもっと早くしてほしい。

Q3: 数学に関しては今日の授業でやっていけそうか?

A: 好きじゃないが得意で、今日はがんばったが、今日の授業では無理  
好きだが不得意で、今日はまあまあ、今のところは無理  
好きじゃなく、不得意だが今日はまあまあ、今日の授業では無理そう  
好きだが不得意で、今日の授業で理解できそう  
わかれば好きだし得意だが、できないと好きじゃない考え方を身につければいけそう

Q4: 家でどのくらい勉強しているか?

A: 試験前に1~2時間が3人、1時間1人、塾があると2時間1人、むらあり週4時間  
ふだんは宿題のみ4人、2時間1人、やらない日が多い1人

Q5: なぜ単元計画を出したと思うか?

A: 目的を見せ、その時間の答えを出す・内容だけでなく先を見てやるため  
見通しをもつため2人

Q6: 今日一番頭をつかったときは、どこ?

A: ・人に説明するとき ・人に教えてもらったとき ・個人で活動しているとき  
・解説を聞いているとき2人 ・人から教わったり、人に教えるとき

## ○青山先生のお話より○

### 新学習指導要領実施に向けて

- ・指導と評価の一体化の必要性の明確化
- ・単元や題材など内容のまとまりを見通しながら評価の場面や方法を工夫して、学習の過程や成果を評価することが大切。

### 授業づくり

- ・見通しを持たせる授業づくり。 ・学びに接続性を持たせる。(生徒に主体性を持たせる)
- ・学力は持っているだけではなく、その学力を使うことが大事。そのために、学力をつかう授業づくりを考える。
- ・一人一人をみとってあげることの重要性。 などのお話をいただきました。